



／ がんばりを
頑張ってきました！ ／

若手奮闘記

若手社員のお二人に、これまでの成長を振り返っていただきました。どんな壁にぶつかり、どのように乗り越えてきたのでしょうか？今後も、まだまだフレッシュなお二人の活躍に期待しましょう！



伊勢崎工場
しばた ひろと
柴田 紘翔さん

入社の際

業務内容と温かい社風に惹かれて

学校の求人を見ていたときに、興味を持ったのがきっかけです。会社見学にも参加して、工場長の堀さんや副工場長の萩原さんに仕事内容について説明していただきました。そこで、切断や溶接の仕事に心を惹かれ、未経験でも丁寧に教えてくださることもわかり、志望する決め手になりました。学生の頃は他の高校の食堂でアルバイトをしており、「自分の作業に集中するだけでなく、周りを見ながら」というアドバイスをよくもらっていました。その心がけは、当社でも活かしていきたいと思っています。



入社後に大変だったこと

重い鉄筋の扱いに苦戦

切断の作業で鉄筋を持ち上げる際、初めのうちは力の入れ方がわからず苦戦しました。筋肉痛になったり、手首を痛めそうになったりしたことも。先輩方のやり方を見せていただき、アドバイスをいただきながら少しずつ慣れることができました。コツは、両手で持って体全体を使うことです！

成長を感じたこと

自分で考えながら仕事ができるように

入社当初は、切断をする際に長さや本数を間違えないか心配で、先輩に聞きながら進めるような状態でした。今は、作業前や作業中にも自分の頭の中で計算しながら切れるようになり、成長を感じます。先輩からも「切るのが早くなってきた」と言ってもらえるようになりました。

今後の目標

日々の仕事をミスなく完遂すること

まだ短いものを切るときに長さがずれることがあるため、まずは1日を通してミスなく仕事をすることが目標です。焦ってしまいそうなときは一度手を止めて、水を飲んだり深呼吸したりすることで、落ち着いて作業に入れるよう意識しています。現在は2名で作業をしていますが、ゆくゆくは1人でも速く正確に切断できるように頑張っていきたいと思っています。

柴田紘翔さんへ

先輩社員からのメッセージ

第一に真面目で、仕事が丁寧。高卒で入社して半年くらいですが、常に落ち着いて作業しています。加工場リーダーからは「言われたことはちゃんと守って作業している」との話を聞いています。年齢が若いのに落ち着きがあり、真面目に作業できる。今後の新卒入社メンバーの見本にしたい人材です。これからの活躍に期待しています。

伊勢崎工場
工場長補佐

はぎわら ふみあき
萩原 史晃さん



秋田工場
さいとう こうき
齊藤 洸喜さん

入社の際

2021年4月に高校を卒業し、新卒で入社しました。当社に惹かれたポイントは、「地元の企業」というところ。それまでの生活とは馴染みのない業界、職種ではありましたが、地元で貢献したい気持ちが強く、入社を決意した次第です。

入社後に大変だったこと

何もかもが新しいチャレンジ

日常で触れたことのない製品ばかりを取り扱うことになったため、すべてがゼロからのスタートでした。住宅建築系のテレビ番組で目にしたことはあったのですが、実際に手を加えるには知識や技術が欠かせないことを実感しています。最初は比較的わかりやすい「棒形状の曲げ加工」から学ぶことになりましたが、サイズの大小で難易度が変わる点に一苦労。中には数人で取りかかる仕事もあり、ある程度慣れるまで苦労した思い出があります。



成長を感じたこと

教わるしかなかった自分からの脱却

昨年12月初頭、曲げに異動されてきた方へ私がレクチャーすることになった際に、自分自身の成長を感じる機会となりました。一通りのやり方を伝え、細部も補足して説明。その方が実践する様子を見て、「ゼロから始めた自分が教えられるようになったのだ」という嬉しさがありました。また、4～5mという特大サイズの加工を行うにあたり、複数人で進めた仕事でも実感すること。以前は自らの担当だけで精一杯だったのですが、「この作業をお願いします」と協調を促せる自分がいることに気づきました。とても大きな前進だと思います。

今後の目標

積み重ねてきた経験で、新たな挑戦を乗り越える

昨年末から溶接工程へ異動しており、現在は図面を読み取るスキルや溶接技術を学んでいる最中です。曲げを始めた頃と同じように先輩から教えていただいているのですが、「まずはしっかりと理解する」という姿勢で臨んでいます。これまで学んだことを活かし、さらなるレベルアップを図っていくため、引き続きご指導よろしくお願いします！

齊藤洸喜さんへ

先輩社員からのメッセージ

普段会社では露骨に感情を表に出すようなタイプではないように思っていて、実直に業務に取り組む姿にとっても感心しています。これからもさまざまな業務に実直に従事し、一緒に秋田工場を盛り上げていけるようお互い頑張りましょう！

秋田工場

さとう たつや
佐藤 達哉さん





気になる部署を徹底解剖!

普段なかなか知る機会のない他部署の取り組み。今回は、日々現場で鉄筋の組み立てを行う鉄筋工事部(建築)をご紹介します。原目さん、追久保さんがそれぞれの立場から、部署の魅力や今後の意気込みを語ってくれました。



人員構成と主な業務内容

☑ 大型物件における鉄筋の組み立てを担当

私を除くと、職長が1名と、一般の職員が5名おります。そのうち3名がフィリピン、1名がベトナムから来ている特定技能及び技能実習生の方たちです。第二工場に事務所を構えており、工場で加工した鉄筋を現場で組み立てる作業を行っています。主な現場は、マンションやビルなどの大型物件。東京エリアが中心ですが、埼玉や千葉など近郊の現場を担当することもあります。

鉄筋工事部(建築)の強みや好きなおところ

☑ イレギュラーな事態もスピード解決!

急なトラブルにも柔軟かつ迅速に対応できるおところ。例えば、加工が間違っていた場合や、現場で急な変更が入った場合など。朝のうちにわかれば、その日中にはリカバリーできると思います。このスピード感は、自社工場を持っている当社ならではの。緻密な計算に沿って順番通りに組み立てなければならぬ鉄筋の組み立てにおいて、大事な強みと言えるでしょう。現場が好きなお私にとって、日々様々な現場に携われるおところも魅力です。

鉄筋工事部(建築)
本部長

はらめ けいた
原目 慶太さん

今後の目標

人材育成

まずは、今いる人材の育成を進めていくことです。各現場への移動がスムーズになるよう、海外からのメンバーにも運転免許証を取得してもらうよう推進中。安全に作業を進めるため、伝わりやすい言葉選びにも気を付けています。ゆくゆくは人員を15名ほどに増やし、さらに多くの現場を手掛けられるようにするのが目標です。

鉄筋工事部(建築)の強みや好きなおところ

☑ 所属問わず現場に臨む一体感

下請け会社と良い関係性を築けていることです。わからないことを電話で教えてもらったり、現場でアドバイスをもらったり、気軽に相談できる関係です。技能実習生も日本語を覚えてもらうなどかわいがってもらっており、その結果、自然に日本人とペアを組むようになりました。国籍や会社の垣根を越えて、協力して仕事をする事ができています。

入社当初から現在までで変化したこと

☑ 「どうすれば伝わるか」をより考えるように

技能実習生への指導の仕方です。私が入社した当時、部下となったフィリピンからの技能実習生は、来日したばかりで日本語がほとんどわからない状況でした。そのため、簡単な言葉やジェスチャーを使い、「どうすれば伝わるか」を考えながら仕事をしてきました。特に「なぜこれがダメなのか」は、日本人よりも細かく教えているつもりです。



鉄筋工事部(建築)

おいくほ まさひろ
追久保 正博さん

今後の目標

チームとして もう一段階上へ

会社の目標も意識し、利益を生み出すことです。技能実習生は約2年半働き、仕事も日本語も一通りできる段階まで来たため、ここからの伸びが重要。綺麗に組むことはもちろん、スピードも上げていかなければなりません。私も周りの良いところはどんどん取り入れ、プラスにしていきたいです。

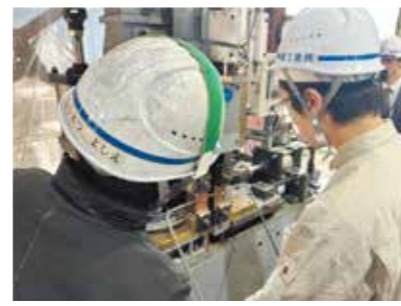
ようこそ藤工業へ!

高校生の 職場体験レポート

職場体験をした高校生の様子

充実した実技練習と、 安全靴のプレゼントに大喜び!

参加者は4名、すべて男子生徒です。生徒たちにとって良い経験となったのは、やはり実技練習。針金を使って鉄パイプを結束する練習や、工事現場で扱うようなフープ筋の組み立てを体験してもらいました。結果に関しては、一級建築士の技能テストで実際に出題されるような課題でもあり、仕事に就いてすぐにも活かせるような素晴らしい体験でした。生徒たちも帰りのバスのなかで「もっとやりたかった」と話しており、私としても大変嬉しく思いました。また、なんとサプライズで安全靴のプレゼントも!参加者全員のサイズに合わせて用意してくださっていたのです。藤工業さんのはからいに生徒たちも大喜びでした。



藤工業では、大宮工業高校の生徒を迎え入れた職場体験を行いました。参加者にはサプライズプレゼントも……!担当者の佐々木さんに、その様子をレポートしていただきました。

NPO法人さいたま
ユースサポート
スタッフ

ささき かつひと
佐々木 克仁さん



佐々木さんの思い

藤工業さんへの感謝と、 生徒の未来に期待

見学のみの企業が多いなか、藤工業さんは多くの時間を実技練習に割り、手取り足取り教えてくださいました。藤田社長も高校生にわかりやすいように熱心に説明してください、生徒にとっても私にとってもありがたい限りでした。ぜひ、今後も受け入れていただきたいと思っています。生徒たちには、職場体験を通して働くということを再認識し、自分に合った進路を見つけてもらいたいと思います。

頑張ってくれてありがとう!

エールの言葉



秋田工場の事務所で働く佐々木さんから、現場で頑張る皆さんへエールが届きました!日頃から感じているという感謝を伝えます。

頑張るあの人

秋田工場働く皆さん



秋田工場事務所
ささき けいこ
佐々木 恵子さん

皆さんへのエール

どんなに厳しい状況でも、高いチームワークとプロフェッショナリズムを持った力強い働きに私たちは支えられています。皆さん一人ひとりが情熱を持ち、会社の成長を支える姿勢には感謝しかありません。その姿勢に象徴されるのが、入念なチェック体制です。お客様に迷惑をかけないよう、図面出しから何度もチェックを重ね、納期に合わせて完璧な製品を作り出しています。この道20年のベテランをはじめ、13名のメンバーで一致団結しながら、これからも進み続けてもらいたいと思います。

メッセージ😊

工場と事務所の連携をいっそう強化して

いつも本当にありがとうございます。これからも力を合わせて、さらなる高みを目指しましょう。皆さんの努力が報われるよう、私たちも全力でサポートしていきます!